

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
nal-IRI+5-FU/LV	14日間	中等度催吐性リスク(アプレピタント併用)

				薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
				アプレピタント125mg	1カプセル	1×化学療法60~90分前	●													
				アプレピタント80mg	1カプセル	1×朝		●	●											
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
1	グラニセトロン デキサメタゾン	3mg/100mL 3.3mg	メイン	30分	●															
2	イリノテカン(リポソーム封入型)* 生理食塩液	70mg/m ² 500mL	メイン	1時間30分	●															
3	生理食塩液	50ml	メイン	15分	●															
4	レボホリナート* 5%ブドウ糖	200mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●															
5	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² 適宜調節	メイン	46時間	●	→														

*イリノテカン(リポソーム封入型)とレボホリナートとは同時投与しない

イリノテカン(リポソーム封入型) ⇒ 生理食塩液フラッシュ ⇒ レボホリナートの順で投与